

令和8年度予算見積調書

課室名：学事課
担当名：幼稚園担当
内線：2560

(単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
S13	幼児教育の無償化事業	一般会計	教育費	私立学校費	私立学校等振興費	私立学校父母負担軽減事業補助
事業期間	令和元年度～ 根拠法 令	針路 分野施策	05 0505	未来を創る子供たちの育成 私学教育の振興	SDGsゴール SDGsターゲット	4 4-1, 4-2, 4-3, 4-4

1 事業概要

教育の機会均等を確保するとともに、園児納付金の公私間格差を更に縮小するため、私立幼稚園に通う世帯を対象に教育費の負担を軽減する。

ア 子育て支援施設等利用給付費	4,150,824千円
イ 多様な集団活動の利用支援事業	15,600千円
ウ 副食費補足給付事業	115,709千円

2 事業主体及び負担区分

ア (国1/2・県1/4) 市町村1/4
イ (国1/3・県1/3) 市町村1/3
ウ (国1/3・県1/3) 市町村1/3

3 地方財政措置の状況

普通交付税(単位費用)(区分)厚生費(款)社会福祉費(細目)児童福祉費(細節)子ども・子育て支援費

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

9,500千円×1.5人=14,250千円

5 事業説明

(1) 事業内容

- ア 子育て支援施設等利用給付費 4,150,824千円
 - ・私立幼稚園に通う園児の保育料・入園料・預かり保育利用料を補助する。
- イ 多様な集団活動の利用支援事業 15,600千円
 - ・児童教育・保育の無償化の給付を受けていない、要件を満たす施設を利用する園児の利用料を補助する。
- ウ 副食費補足給付事業 115,709千円
 - ・児童教育無償化に伴い、新制度に移行していない幼稚園における副食費の一部を補助する。

(2) 事業計画

保護者の経済的負担を軽減し、児童教育の機会の均等化及び全ての子供の健やかな成長の支援を図る。

(3) 事業効果

経済的理由による退園者を防ぐセーフティネットの役割及び園児納付金の補助による少子化対策

【活動指標（アウトプット）】補助実績
【成果指標（アウトカム）】所得に関わらず、全ての子供に児童教育を受ける機会が保証されている。

予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	4,282,133						4,282,133	△797,132
前年額	5,079,265						5,079,265	

事業内訳書

事業名	幼児教育の無償化事業		
単位事業名	子育て支援施設等利用給付費	予算額	4,150,824千円

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	4,150,824	△785,362	
合計	4,150,824	△785,362	

○歳出 (単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	4,150,824	△785,362	私立幼稚園に通う園児の保育料等の補助 4,150,824千円
合計	4,150,824	△785,362	

単位事業名	多様な集団活動の利用支援事業		
		予算額	15,600千円

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	15,600	△3,120	
合計	15,600	△3,120	

単位事業名	多様な集団活動の利用支援事業	予算額	15,600千円
-------	----------------	-----	----------

○歳出 (単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	15,600	△3,120	幼児教育・保育の無償化の給付を受けていない、要件を満たす施設等を利用する満3歳以上の幼児の利用料の補助 15,600千円
合計	15,600	△3,120	

単位事業名	副食費補足給付事業	予算額	115,709千円
-------	-----------	-----	-----------

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	115,709	△8,650	
合計	115,709	△8,650	

○歳出 (単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	115,709	△8,650	私立幼稚園に通う園児の副食費の一部に対する補助 115,709千円
合計	115,709	△8,650	